

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、佐鳴台圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和4年3月4日（金）14時00分から15時30分まで
参加者	委員16名、関係機関11名
場所	佐鳴台協働センター ホール
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 佐鳴台地区生活支援体制づくり協議体 会長</p> <p>3. 協議事項</p> <p>①生活支援コーディネーターより地域訪問報告 生活支援コーディネーターより訪問した地域について資料をもとに地域の様子を報告。</p> <p>②第1回 協議体会議の報告 市社協浜松地区センターより、資料をもとに第1回協議体会議の内容について振り返りを行った。また、他地域の居場所、仲間作りの事例について紹介を行った。</p> <p>③グループワーク ※佐鳴台地区 A,Bグループ 城北地区 C,Dグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> *地域の居場所づくり *地域活動の担い手確保について *地域のつながりづくりを広げていく為に *地域にある社会資源との協働について(大学・大学生等) <p>○A グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐鳴台では、丁目によってシニアクラブ活動（グランドゴルフ、ラジオ体操、輪投げ）を行っている場所がある。高齢化により会員が減少している為、個別訪問し何度か参加について声掛けを行っている。 ・地域住民は団体に所属するよりも、気軽に自由に話ができる場所を好んでいる。イスを置いて、誰でも座れる場所を作れば居場所になるのではないかと。 ・県営住宅の集会所も利用があまりない為、使わないのはもったいない。もっと小地域で集まれる場所があればいいと思う。 ・佐鳴台地区では高齢者が増加している。祭りもない為、小学生や若い人と接する機会がなく、隣人関係も分からない。しかし、輪投げやグランドゴルフは小学生も出来る為、夏休みなどに小学生を誘って活動をしたい。 ・活動をしている際に、遠くから見ている地域住民がいる。その住民に挨拶から声掛けを始めることで、活動に参加してもらいやすくなるのではないかと。声掛けを待っているような地域住民もいると思う。 <p>○B グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会と自主防災で草取りをしている。令和4年の秋ごろに、子ども会も巻き込ん

で活動を開始したい。キーワードとして、接点をもつことを大切にしている。その為に担い手である子どもたちに活動へ参加してもらいたい。

- ・今後佐鳴台の今までシニアクラブが無かった丁目でシニアクラブが再発足する予定。個人的に民生委員に開催について連絡してくることもある。しかし、担い手が不足してしまっているという面もある。立ち上げた方が次の担い手にバトンタッチすることが必要。

- ・子ども食堂（協働センターで開催）はボランティアの参加が多かった。その中から担い手の発掘が出来るかもしれない。

- ・自治会だよりで地域のお店を載せてみるのも、つながりづくりになっていくかもしれない。

- ・喫茶店兼サロン、移動販売、地元のおまつりなど、居場所の一つとなりそうな資源がいくつかある。

OC グループ

- ・国際交流会館が地域にある。地域に住んでいる住民として地域活動に参加してもらえるならば、活動の担い手として募集したい。しかしどのような人が住んでいるのか実態が掴めていない為、調査が必要。また、地域にどのような思いを持っているのかも確認をしたい。

- ・身近にある社会資源を確認することが重要。地域にある企業社宅や寮などの中には地域活動に関心があるところがあるかもしれない。

- ・若い人が関わると高齢者が元気になる。口コミで広がり、スタッフが増えている。

- ・常設型のサロンが今後必要となってくる。その開設の為には、担い手の確保や送迎支援が必要となる。

OD グループ

- ・担い手が不足し、活動が減少してしまっている。

- ・学生との協働について、窓口はあり活動はしている。しかし、学生の間だけという期間で活動が終わってしまい、参加している学生が卒業すると終わりになってしまう。

- ・民児協、地区社協、自治会は担い手の発掘やサロン運営など協力体制で活動をしているが、今後もっと機能するように協力をしていく。

- ・家事支援活動の中にも課題がある。実態を調査し、分析することが必要。

4. 事務連絡

令和4年度も生活支援体制づくり協議体会議は開催予定。

5. 連絡事項

特になし。

6. 閉会 佐鳴台地区生活支援体制づくり協議体 副会長

今後の見通し等	今後は、具体的な活動が出来るように現状の居場所の確認や、居場所を作るにあたって必要な情報を検討していきたい。